

キューバを



知る会・大阪

第 139 回例会のご案内

5月11日(土)

18時～20時

場所 阿倍野市民学習センター第2研修室

大阪市阿倍野区阿倍野筋 3-10-1-300 阿倍野ベルタ
Osaka Metro 谷町線「阿部野」すぐ、天王寺駅から徒歩 7 分

内容 「映画『El Mayor』の主人公

イグナシオ・アグラモンテの生涯をたどる」

「キューバでの国際女性デー」 紹介

17時40分から「みんなで歌おう」です。

オンラインでも参加できます(無料)。参加希望の方は以下のアドレスにメール下さい。

メールアドレス gjhdr692@ybb.ne.jp

「キューバを知る会・大阪」の HP ができました。皆さん、是非、見てください。

アクセス先は <http://キューバを知る会.com> です。

連絡先 090-3614-0601 (堀部) 090-1157-9304 (玉木)

キューバを知る会・大阪

第 140 回例会の予定

日時 6 月 8 日(土) 18 時～20 時

場所 阿倍野市民学習センター第 2 研修室

内容 「ラテンミュージックで中南米 1 周」



4 月 16 日、キューバ革命の社会主義宣言 63 周年記念式典



フィデルは、1961 年のその日、これは「貧者の、貧者による、貧者のための、社会主義・民主主義的革命」である、と述べた。

今年 4 月 16 日、党中央委員会第一書記で共和国大統領であるディアス・カネルが主宰した記念式典で、ハバナの党地方委員会のリバン・イスキエルド・アロンソ第一書記は、侵略と攻撃の日々に、苦しみ

の真っ只中にいた人々が、戦闘や労働の場で働き続けるために道徳的な高さを増したことを強調した。そして、破壊的な熱意でさえ、その年に開発された識字キャンペーンのような賞賛に値する例で、創造的な仕事を中断することはない。と述べた。

革命の精神に燃える人々に対して、キューバ共産党(PCC)の 81 人の労働者と 20 人の幹部は、今週火曜日、この事件における長年の途切れることのない活動に対する表彰を受けた。彼らはまた、政治的前衛の一例でもある。

「党の幹部であり、労働者であることは、祖国、革命、人民に対する大きな責任と献身を伴います。それは、社会の前で高いレベルの模範性と闘争心を維持し、真実、誠実さ、犠牲の能力、革命の原則への無限の忠実さを維持することを各人に要求します」と、中央委員会事務局のメンバーであり、農業栄養部門の責任者であるホセ・ラモン・モンテアグドは強調した。

(2024.4.17 のグランマの記事より)